

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のことと存じます。また、日々本校の教育活動に御協力をいただきまして感謝申し上げます。2019年12月に政府より発表された「GIGAスクール構想」により、本校においても2020年12月までに1人1台端末が導入されました。本校では、授業や学校生活を通して端末の活用を着実に進めながら、多様な情報があふれる社会を主体的に生き、必要な情報を収集・編集し、相手への伝わり方を意識して自分の思いを伝える児童の育成に努めているところです。

さて、学校への1人1台端末の導入により、Chromebookを積極的に活用した「個別最適な学び」や「協働的な学び」の実現が期待されています。このような学習活動では、今まで学校になかった学習用具や学びの進め方を必要としています。そこで、下記の通りご案内させていただきます。

## 記

## 1. 御家庭で御準備いただきたいもの ～GIGAスクール時代の新しい文房具について～

① 端末ケース (イメージ)	② 充電ケーブル (イメージ)	③ ヘッドセット (イメージ)	④ タッチペン (イメージ)
 <p>タッチパネル式ですので、画面が汚れたら拭き取り、キーボードにゴミがつかまらないよう砂や消しゴムのごみに注意するよう声掛けをしています。持ち帰りは今後もランドセルに入れることを基本としますが、安全に持ち運べるよう、各家庭でタブレットケース(本体だけが入る簡易的なもの)を御準備いただきますようお願いいたします。</p> <p>★手作りでご準備される方は次のサイズを御参考下さい。 縦21cm×横30cm×厚さ2cm</p>	 <p>Chromebookを充電する際に使用します。</p> <p>★学校では充電保管庫が各教室にあり、計画的に充電されるようプログラムされています。持ち帰るとその充電ルーティンが維持できないため、御家庭で100%満充電の状態にしてから学校に持ってくるようお願いいたします。「USB type-C」のケーブルであれば、充電可能です。iPhoneの「ライトニングケーブル」は使用できません。</p>	 <p>動画への音声ふきこみ、学習動画の視聴、「Meet」等のビデオ会議でも使用します。</p> <p>★クリアな音声でより学習に集中できます。ヘッドセットを使用しなくても音声を拾うことはできますが、周囲の音や会話も聞こえてしまう場合があります。耳を塞がない「イヤフォンタイプ」もあります。USB接続または、3.5mmミニプラグで接続するものに対応しています。</p>	 <p>タッチパネル操作の際に、必要に応じて使用します。低学年の始めの方はタイピングより手書き入力メインとなる場合もあり、指で触ると画面の汚れが付きやすくなります。</p> <p>★上写真のように、様々な形のものがあります。学校に持ってくる頻度も考えると、なくても困らないような安価なものをおすすめします。</p>

※③と④は学年の実態に応じて順次使用を開始していきませんが、①と②は4月までにご準備くださいますようお願いいたします。

## 2. 自宅での Chromebook を活用した双方向型指導の流れ

### ① Meet による朝の会，健康観察の例

時程	担任	児童
8 : 3 0 まで	Meet を起動し，児童が入室完了するまで待機する。	クラスルーム内の Meet に接続して，マイクオフ,カメラオンの状態で待機する。
朝の時間 健康観察	一人一人呼名し,健康観察を行う。全員が終了後，連絡事項を伝え，クラスルームのストリームにも内容を投稿する。	名前を呼ばれたらマイクオンにし，①体調②検温結果を報告する。
	終了後全員を Meet から退出させる。	Meet から退出後，クラスルームのストリームをチェックする。

### ② 双方向型の指導の例

時程	担任	児童
9 : 0 0 ※授業開始をオンライン健康観察後 9:00～と想定	① Meet の準備 ※ 8 : 5 0 から Meet を開いておき，準備ができた児童に順次 Meet に参加させる。	① 順次 Meet に参加
9 : 1 5	② 課題の提示	② 課題の確認・メモ
9 : 2 0	③ コミュニケーションツール・アプリを用いて考えや意見を提出させる。	③ コミュニケーションツール・アプリを用いて考えや意見を提出する。
9 : 3 5	④ Meet での考えの共有 ※ 担任が指名	④ Meet での考えの共有 ※ 指名された児童から順次マイクオン→意見の発表
9 : 4 0	⑤ 学習のまとめ・振り返り	⑤ 学習のまとめ・振り返り
9 : 4 5	⑥ Meet から退出させる。 ※ 全員が退出するまで見届ける。	⑥ Meet から退出する。 ※ 指示がない限りタブレットを閉じておく。

※ Meet 使用時は，基本的にマイクオフの状態にしておきます。これは，担任の端末に学級全員の声が一度に聞こえてきてしまうからです。各学級で，発表や質問の時には「挙手ボタン」を押してから発言するなど，ルールを事前に確認しています。留意事項の詳細は別紙「持ち帰り Chromebook の家庭での利用について」をご参照下さい。

※ 兄弟姉妹がいる御家庭では，お互いにタブレットの音がじゃまにならないよう配慮をお願いいたします。このような時にヘッドセットを活用すると，自分の学習に集中できます。



学校 HP にも，GIGA スクールに関する本校の取組を掲載しております。

問い合わせ先：022-222-5086（教頭・情報担当）